

平成22年度 小学校英語教育センター事業報告

○ 鳴門教育大学 小学校英語教育センター紀要 創刊号 の発行

平成17年4月の設立以来6年間におよぶ、小学校英語教育に関するカリキュラム開発、研修・支援プログラム開発等の研究・支援活動を集約し、かつこれまでの活動を将来に繋げる意味を込めて、鳴門教育大学 小学校英語教育センター紀要 創刊号 を発行した。

○ 小学校外国語活動担当者研修等の実施 (平成22年度小学校英語教育センター出張型研修等一覧参照)

・出張型研修 (通称：お遍路型研修)

徳島県内外の学校及び地域学習グループ等の小学校外国語活動担当者への助言指導を行うことを目的とした研修。今年度から、言語系コース(英語)の先生も協力教員として、講師派遣に加わった。約40回におよぶ出張研修を行い、授業実践の提示や教員研修など各校・地域の要請に応じた内容を提供した。

・公開講座

鳴門教育大学公開講座として、小学校外国語活動関連講座を、鳴門教育大学及び福岡市で実施した。

・教育支援講師・アドバイザー等派遣事業

教育支援講師・アドバイザー等派遣事業を活用して、徳島市教育研究所で関連講座を実施した。

○ 平成22年度 小学校英語教育センターシンポジウムの実施

日 時： 平成22年11月20日(土) 13時00分～17時00分

会 場： とくぎんトモニプラザ

テ ー マ： 小学校外国語活動本格実施にむけて

参加人数： 100人

内 容 等： 基調講演に文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 直山 木綿子教科調査官を招き、「円滑な小学校外国語活動導入に向けて：小・中連携と評価の課題を考える」と題した講演を行った。また、徳島県内3地域の活動事例が発表され、平成23年度の小学校外国語活動本格実施にむけ課題となっている「評価」及び「小学校、中学校の連携」に焦点をあてたパネルディスカッションを行い、参加者と、小学校外国語活動本格実施にむけた課題解決、円滑な導入方法について、活発なディスカッションを行った。

○ 鳴門市小中高連携外国語教育研究委員会

本センター兼重 昇准教授が、鳴門市小中高連携外国語教育研究委員会委員に委嘱され、小学校外国語活動に関する指導助言・講話を行った。

委嘱期間：平成22年5月28日～平成23年3月31日

・第一回鳴門市小中高連携外国語教育研究委員会

日 時：平成22年5月28日（金）

指導助言・講話：「小学校外国語活動全面実施にむけて」
～小中高における本年度の課題とは～

・第四回鳴門市小中高連携外国語教育研究委員会

日 時：平成23年3月2日（水）

指導助言・講話：「小中連携について」

○ 小学校英語教育ネットワークの推進

ウェブページの整備と教材のデータベース化を行い、教材の貸出しを行った。

ウェブページの整備により、センターの所蔵する教材教具の公開が可能になり、小学校英語にかかわる方々へのサービス向上が可能となった。

また、拠点校を中心とした人的ネットワークの構築も行った。人的ネットワークに関しては、今後「小学校外国語活動」を進めていく中核教員（文部科学省における用語：各小学校から1名ずつ指定される中心的教員）の情報共有の場としても機能することが考えられる。

○ 附属学校（園）の支援

定期的授業支援、研究発表大会及び公開授業での共同授業・指導助言

フィンランドからの講師招へい及び小学校訪問、交流活動

留学生の授業参加や交流会など

○ English Camp 2010 の支援

本センタースタッフが、鳴門教育大学・四国大学のボランティアによって開催された English Camp 2010 に参加し、ボランティアのサポートを行った。

日 時：平成22年8月25日（水）～26日（木）

会 場：徳島市立青少年交流プラザ

対 象 者：小学校4～6年生